

2012年1月13日

タッチラグビーおよびラグビー関係者各位

一般財団法人ジャパンタッチ協会
事務局長 渡部 誠

『 長崎県タッチラグビー大会 2012 』

大会実施のお知らせ

一般財団法人ジャパンタッチ協会（以下：JTA）では、より多くの方に気軽にタッチラグビーを楽しんでいただくため、『 長崎県タッチラグビー大会 2012 』を開催します。タッチラグビーの経験は問いません。ご自身のレベルや目的に合ったカテゴリーをお選びいただけます。

また、個人での参加を歓迎しております。個人参加の方には、協会の方で参加できるチームの仲介をします。もしくは個人参加人数が6人以上に達した場合は合同チームを結成し、協会からコーチを派遣する等の調整を行いますのでふるってご参加ください。

1. 目的

- ・タッチラグビーの普及・技術の向上を図るとともに、タッチラグビーの楽しさを体験することを目的とする。

2. 大会日時

平成24年3月10日（土）9：00-17：00

※初心者の方は大会に先立って同会場で9：15から行われる初心者向け無料講習会「エリートプレーヤーズアカデミー（EPA）：レベル1 レベルアップ講習会」を受講されることにより、ルールを理解と最低限のプレーができるようになり、より楽しんでいただくことが可能になります。

3. 開催場所

長崎県立総合運動公園 野球場

〒854-0061 長崎県諫早市宇都町27-1

0957-22-0129

4. 大会スケジュール

9：00 受付開始

9：10 EPA：レベル1 レベルアップ講習会

※初心者向け無料講習会で、基本的なルールや技術を中心に行います。全くの初心者の方でも、本講習を受けていただければ概ねプレーできるようになります。

9：45 開会式

10：15 一試合目 試合開始

15：30 試合終了

15：45 閉会式・表彰式

※状況に応じて変更させて頂く場合がございますので予めご了承ください。

5. 参加資格

原則として、経験・年齢・性別は問いません。目的とレベルにあったカテゴリー（参加区分）をお選びください。

■個人での参加も可能です！



より多くの方に、気軽にタッチラグビーを楽しんでいただくため、個人での参加も歓迎しています。この場合も、タッチラグビーの経験は問いません。ご自身のレベルや目的に合った、カテゴリーをお選びいただければ、協会の方で参加できるチームの仲介をします。もしくは個人参加人数が6人以上に達した場合は合同チームを結成し、協会からコーチを派遣する等の調整を行います。

6. チーム構成人数 1チーム6名以上14名以下

※タッチラグビーは6名でプレーを行い、競技中の交代は自由に何度でも行うことができます。よって、数名の控え選手がいることをお勧めします。

※希望チームには日本代表のコーチを派遣し、事前の練習と試合後の簡単なアドバイスをします。今回は無料で行いますので希望チームはエントリー時に「日本代表コーチ希望」と伝えてください。

※原則として、大会前にエントリーをしていない方の参加は認められません。止むを得ず当日のメンバーの追加がある場合は、必ず当日受付にて追加エントリーを行ってください。

7. カテゴリー (参加区分)

NO	カテゴリー	性別	試合時間
①	小学生低学年	どちらでも可	10分1本
②	小学生中学年	どちらでも可	10分1本
③	小学生高学年	どちらでも可	10分1本
④	中学生男子	男子	予選：10分ハーフ 決勝：15分ハーフ
⑤	中学生女子	女子	予選：10分ハーフ 決勝：15分ハーフ

NO	カテゴリー	クラス名	性別	年齢	試合時間	試合数
①	高校生	メンズクラス	男性	制限なし		
②		ウーメンズクラス	女性			
③		ミックスクラス 女性2名以上	混合 ※1			
④	大学生	メンズオープン	男性	制限なし		
⑤		ウーメンズオープン	女性			
⑥		ミックスオープン 女性3名以上	混合 ※1			

NO	カテゴリー	クラス名	性別	年齢	試合時間	試合数
⑦	エンジョイ	メンズエンジョイクラス	男性	制限なし	10分1本	4試合
⑧		ウーメンズエンジョイクラス	女性			
⑨		ミックスエンジョイクラス 女性2名以上	混合 ※3			
⑩	エキサイト (競技)	メンズオープン	男性	制限なし	予選： 10分ハーフ 決勝： 15分ハーフ	参加チ ーム数 等によ り異な ります
⑪		ウーメンズオープン	女性			
⑫		ミックスオープン 女性3名以上	混合 ※3			

※3：年齢問わず参加できます。エンジョイは2名以上、エキサイトは3名以上の女性が常時プレーすることが条件になります。

■試合数や試合時間の変更について

全カテゴリー共に、試合数・試合時間は参加チーム数の状況等に応じて変更させて頂く場合がございますので予めご

了承ください。

8. 参加費用（1人あたり）と申し込み方法

■参加費用

小・中学生	無料
高校生	500円
大学生	1000円
大人	2000円



※参加費用には会場費・スタッフ交通費・参加賞・優勝チーム景品が含まれます。

※参加費用はチーム参加、個人参加共通の1人当たりの価格です。※参加費用は、個人・チームを問わず、大会7日前までに以下の指定口座に振り込んでください。振り込みが無い場合は参加ができないことがあります。

振り込み先：埼玉りそな銀行 小手指支店 普通 4043207 一般財団法人 ジャパンタッチ協会
(振り込み手数料はご負担ください。)

■申し込み方法

1) 簡易エントリー

電子メールで以下の内容をJTAまでお送りください。大会10日前までに電子メールで送信してください。

送信先：JTA事務局 渡部誠 E-mail: jta@psic.jp

送信内容

- ①代表者 氏名
- ②代表者 メールアドレス（データを送信できるパソコン用のメールアドレスが望ましい）
- ③代表者 電話連絡先（日中つながる携帯等が望ましい）
- ④参加カテゴリー
- ⑤チーム名（チームの場合のみ）
- ⑥人数（チーム参加の場合のみ）

2) 正式エントリー

JTAよりエントリー用紙（原則エクセルデータ、エクセル環境が無い場合は用紙）を電子メールまたは、FAXにてお送りしますので、ご記入後、大会7日前までに電子メールで返信してください。

※FAXにてお申し込みの場合は別途手数料が1000円かかりますのでご了承ください。

3) 参加料の振り込み

参加費用は、個人・チームを問わず、大会7日前までに以下の指定口座に振り込んでください。振り込みが無い場合は参加ができないことがあります。

振り込み先：埼玉りそな銀行 小手指支店 普通 4043207 一般財団法人 ジャパンタッチ協会
(振り込み手数料はご負担ください。)

9. ユニフォーム

原則、チーム統一のものを着用してください。また、背番号を必ず付けてください。

※同色のビブスを使用していただいても可能です。JTAとして有料（14枚1日3000円）で貸出もありますので、希望される方は参加申し込みされる際に、「ビブスレンタル希望」として同時に申し込みをしてください。

10. 競技規則 ジャパンタッチ協会の定めたものに拠る。

※簡易ルールについては別紙をご覧ください。

※スパイクはアップシューズか、固定スパイクのみ使用可能です。

11. 審判 専任レフリーおよび各チームのレベル保有者が行う。

1 2. 主催 ジャパンタッチ協会

1 3. 会場使用に関する注意事項

○グラウンド内は「全面禁煙」です。

○ゴミは各チームで持ち帰ってください。



1 4. その他

○貴重品は、各自自己責任にて管理を徹底し、盗難等の被害にあわないようご注意ください。

○ベンチ等もありませんので、敷物等をお持ちください。

○雨天の場合：前日、天気予報の降水確率で判断をし、夕方18：00の段階で実行可否の判断を行います。

○大会に関するお問い合わせはジャパンタッチ協会事務局まで。

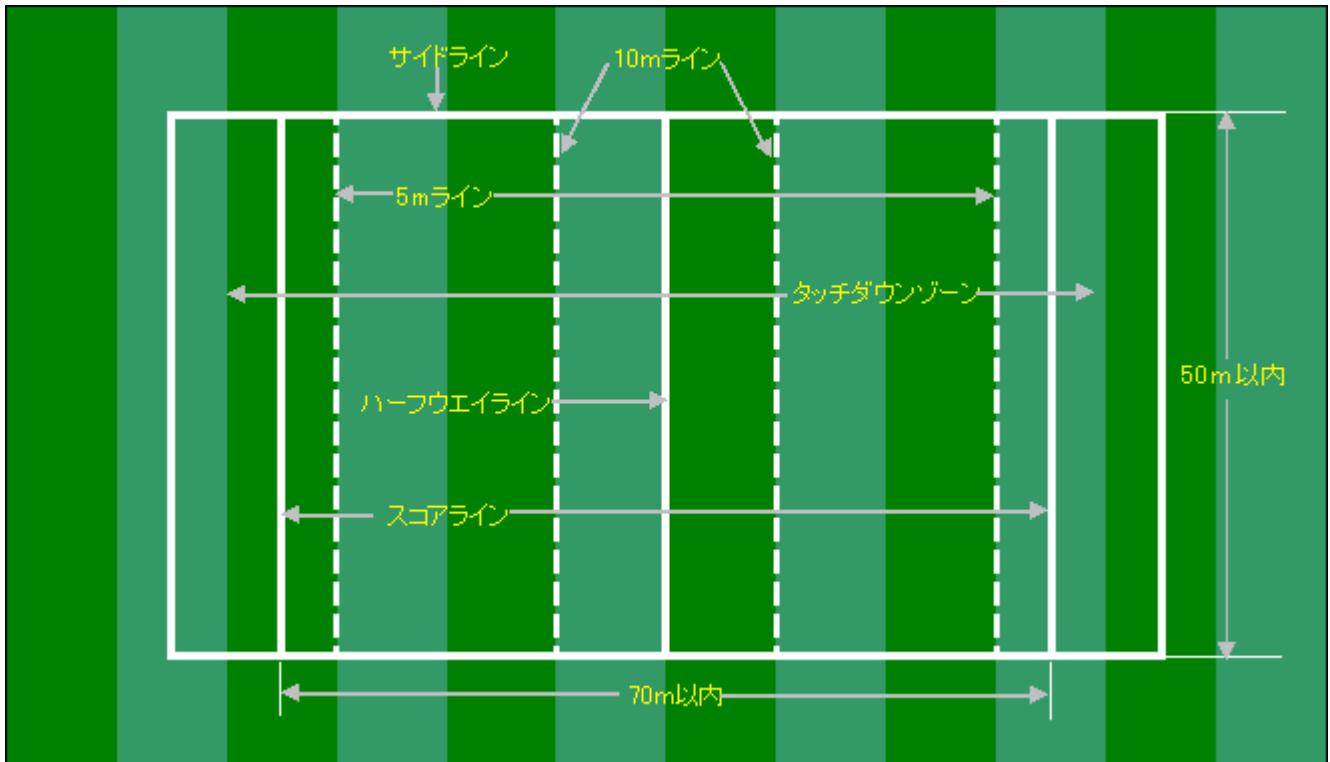
ジャパンタッチ協会事務局 渡部誠 (ワタベマコト) または内川 純 (ウチカワジュン) まで

Fax 番号

03-6212 - 5287 E-mail : jta@psic.jp



別紙①：ルール概要



タッチラグビーとは、1チーム6人がグラウンドに出て、攻守交替を繰り返しながら相手チーム陣地奥にあるタッチダウンゾーンにボールをタッチダウンし、得点を競うスポーツである。ボールを持ったプレイヤーは自分より後ろの選手にボールをパスしながら、相手チームに6回タッチされない間にタッチダウンをすると得点になる。反則を起こしたり、相手チームに6回タッチされると攻守交替となる。

チーム人数・出場登録選手

出場登録選手は1チーム14人。フィールドに立てるのは6人である(延長戦の場合は最小で3人になる場合もある)。選手の交代・入替はいつでも何度でも可能である。

得点

相手陣地を区切るスコアライン上、またはスコアゾーン内の地面にボールを付けるとタッチダウンとなり1点が入る。ハーフ(※)は得点することが出来ない。

ロールボール(※)による攻守交代スタートは、以下の場合に行われる。

プレー中にボールを落としてしまった場合

ハーフがタッチダウンゾーンにボールを付けてしまった場合

6回目のタッチが行われた場合

ボールを持っているプレイヤーがグラウンド外に出たり、サイドラインを踏んだ場合

タップ(※)を正確に行わなかった場合

ロールボールを正確に行わなかった場合

タップによる攻守交替スタートは、以下の場合に行われる。

●タップとは・・・

地面にボールを置いて、足でボールを転がすことによって成立します。試合開始時や相手に得点された後のプレー再開、また相手側のペナルティによってプレーが中断したときの再開方法として用いられます。タップが行われるとき、相手プレーヤーはキックの地点より10メートル下がっていなければなりません。タップ後のボールはタップしたプレーヤーがそのまま持って走るか、味方にパスすることによりプレーされます。

タップ



1. フォワード・パス(前方にボールをパスする)
2. タッチ・アンド・パス(タッチ成立後に味方チームにパスする)
3. オフ・ザ・マーク(タッチが行われた位置を越えてロールボールする)
4. オフサイド(守備側チームのプレーヤーが、ロールボール時に5m以上、タップ時には10m以上後退しないで、攻撃側チームのプレーヤーに働きかける)
5. 遅滞プレー(ゲームの進行を妨げる行為をする)
6. 7人以上のプレーヤーが同時にグラウンド内に入る
7. 交代違反(ミックスゲーム(※)で男女の人数比を間違える、など)
8. クレームド・タッチ(タッチしていないのにタッチしたと主張)
9. ハードタッチ(力まかせにタッチする)

ロールボールとは・・・(攻撃の再開方法)

ロールボール



- ①タッチ後、ボールを地面に置きます。 ②そのボールを一またぎします。 ③後方にボールを残して、ロールボールの完了です。

タッチされた後に攻撃を再開する場合、あるいは相手のミスなどにより攻撃権を得たとき、プレーを始める方法として用いられます。

●ロールボールの方法：タッチされた地点または相手から攻撃権を得た地点にボールを置き、ロールボールするプレイヤーがゴールラインと正対した位置で自分の両足の間からボールをまたぐことによって成立します。【正しくロールボールが行われないと相手側に攻撃権が移ります。】

●オフサイド・ルール：ロールボールが行われるとき、防御側プレイヤーはロールボールの地点より5メートル下がってなければなりません（ラグビーのスクラムにおけるオフサイドライン：防御側の最後尾のプレイヤーの足の位置と攻撃側のボールの出所の距離だと想定してください）。【これに反すると「オフサイド」のペナルティが課されます。】

ハーフ（ロールボール後のプレー）

ロールボールされたボールはロールボールしたプレイヤー以外の味方プレイヤーによって扱わなければなりません。ロールボール後、最初にボールを扱ったプレイヤーを「ハーフ」と呼びます。すばやいロールボールが行われるとハーフのプレイヤーの攻撃チャンスが増えますが、その反面次のような制限があります。

●ハーフが味方プレイヤーにパスする前に防御側にタッチされた場合、攻撃回数に関わらず即座に攻撃権が移動します。【「ハーフタッチ」となり、相手側ロールボールで再開。】

●ハーフは直接得点することができません。





●Weesang Daniel Paaka (ウィサン・ダニエル・パーカ)

- ニュージーランド出身。
- タッチラグビーではニュージーランド代表として活躍。
- 7人制ラグビーでもネルソンベイズ地方代表。
- 15人制ラグビーではネルソンベイズ地方 U-16・U-18・U-21 各代表、カンタベリー地方 U-21 代表。
- 1999年-2005年は、ニュージーランド オープン・ミックス代表、1999年タッチワールドカップでは世界チャンピオンに輝く。
- オーストラリア-ニュージーランド間 Trans Tasman シリーズ ニュージーランド代表 (Trans Tasman シリーズ 2000年&2001年優勝チーム)。
- ラグビー、タッチラグビーともニュージーランドのコーチ資格を持ち、高校や地方代表及びレフリーのコーチングも歴任。現在、女子ラグビーチーム「ラガールセブン」監督



●奈良 秀明

- 日本体育大学タッチラグビー部 OB、現役時代は主将を務める。
- 全日本選手権：現役 OB 併せて 1 回優勝
- 2004年アジアクラブチャンピオンシップ優勝
- タッチラグビー日本代表。過去 3 回のワールドカップに出場。
- オーストラリア、ニュージーランドに各 1 年間タッチラグビー留学。ニュージーランド州代表 (Counties Manukau)。2010年ニュージーランドチャンピオンシップ準優勝。
- 2007年南アフリカ大会および 2011年 6 月のスコットランド大会では、日本の MIP を獲得。
- 2011年 6 月のスコットランド大会では日本最多の 16 得点を記録。

現在、日本初のプロタッチプレイヤーを目指して活動中です。皆さん応援をよろしくお願ひします！！

●渡部 誠

- 日本体育大学タッチラグビー部 OB
- 全日本選手権：現役 OB 併せて 4 回優勝
- タッチラグビー日本代表。
- 国内最多 4 回のワールドカップに連続出場 (国内では 2 人のみ)。
- オーストラリアに 2 年間ラグビー、タッチラグビー留学。ニューサウスウェールズステイトカップにホーンズビー代表として 2 大会出場。

